

国や社会の動向

- ・新学習指導要領の改訂に向けて
- ・令和の日本型学校教育の構築
- ・多様性の包摂と実現可能性の確保
- ・学校における働き方改革
- ・GIGA スクール構想

北海道教育推進計画 基本理念「自立」「共生」

- ・子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進
- ・学びの機会を保障し、質を高める環境の確立
- ・地域と歩む持続可能な教育の実現

特別支援教育の基本方針

- ・多様な学びの場の充実
- ・切れ目のない一貫した指導や支援の充実
- ・特別支援教育の向上
- ・特別支援教育の教育環境の整備

檜山の教育

一人一人の可能性を拓き、地域の未来へつなぐ教育の実現

檜山の「子どもから出発する教育」とみんなが主役の学びの推進

校訓：自ら行動し最後まで努力する人

学校教育目標：豊かな心とつよい体を作り生涯にわたって自立したくましく生きる生徒を育てる

目指す学校像【スクールミッション】

地域と共に学び(共学)、地域と共に創造し(共創)、
地域と共に生きる(共生)

○社会人・職業人としての自立と自律を目指したライフキャリアアップとワークキャリアアップによる共生社会の担い手の育成

○関係機関との連携に基づいた特別支援教育のセンター的機能及び地域の特別支援教育の充実並びに共生社会への貢献

目指す生徒像【スクールポリシー】

- ・希望に向かって努力しやり遂げる生徒
- ・健やかな体をつくり安全に留意して生活できる生徒
- ・人と適切なコミュニケーションができる生徒
- ・自ら視野を広げ、豊かな心を持てる生徒
- ・働く喜びを知り、社会に貢献できる生徒

目指す教職員像

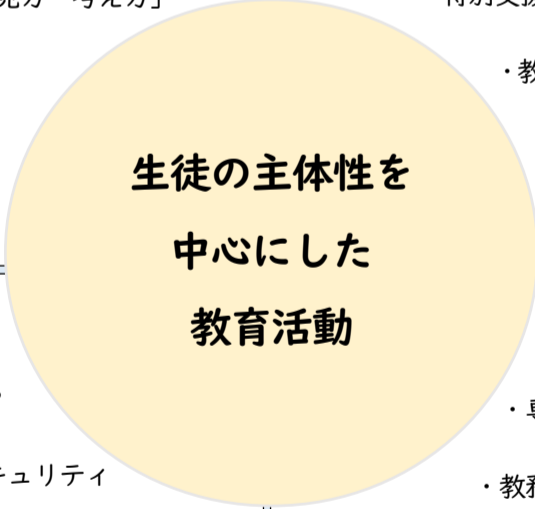
- ・教育公務員として、自覚と責任を持ち、信頼される言動を意識する。
- ・生徒の手本となるよう率先垂範を意識し、自律的な業務の推進に努める。
- ・特別支援教育の専門性の向上のために、自己研鑽に努める。
- ・働き方改革を推進し、業務効率化と時間外勤務の縮減に努める。
- ・組織的な対応を意識し、地域や関係機関との連携に努める。

主体的・対話的な深い学びの実現や自己調整力の育成

- ・一人一人が確かな学びと自立と自律に導く学習指導と生徒指導・生活指導の実践。
- ・「キャリア教育全体計画」を活用し、教科等横断的な職業教育や進路指導の実施。
- ・指導と評価の一体化を図り、学習評価や教育課程の評価・改善を図る。
- ・ICTを活用し、「主体的・対話的で深い学び」、「探究的な見方・考え方」の視点による授業改善。
- ・外部関係機関との連携の充実による支援体制の構築。
- ・生徒自身が考える「校則」の見直し。

保護者地域と連携した社会に開かれた学校教育の推進

- ・模擬株式会社(IMAKANE FACTORY)の学習活動を中心とした各教科等の内容の横断的な視点と地域や学校の特色を生かした持続可能な教育課程の編成。
- ・30周年記念行事等を軸に関係機関・地域との関係を持続可能な形の構築。
- ・特別支援教育に係るセンター的機能と校内の組織及び業務の充実
- ・教育内容の啓発・周知及び地域活動についてHP等の情報発信。
- ・PTA・学校運営協議会・後援会等との連携。



安心安全な教育環境の整備・充実

- ・危機管理委員会を設置し、各種対応危機管理マニュアルやBCP(業務継続計画)の随時更新や、防災防犯・情報セキュリティ等に対する意識の向上及び体制の整備。
- ・施設、設備の点検整備による学校環境の安全・安心・安定の保障。
- ・今金町内及び檜山・渡島管内の関係機関との連携。

教職員の取り組み

- ・専門性向上のための必要な研修の充実。
- ・教務・舎務・事務の連携による組織対応。
- ・業務の適正化・効率化の評価と実現を基にした分掌再編。
- ・タイムマネジメントとメンタルヘルスを意識して、同僚性に基づく心理的安全性のある中で業務推進。

これからの10年を見据えた持続可能な取り組みの整備